

山形県産の梨を特急いなほと上越新幹線で輸送します！
～新潟駅同一ホームで特急いなほから上越新幹線へ荷物の載せ替えを初実施～

ＪＲ東日本グループと山形県では、食を通じて地域の魅力を発信し、地域振興を図るべく、列車を活用した荷物輸送（「はこびyun」）に取り組んでいます。

今回初めて、山形県の地域ブランドである刈屋梨「豊水」を特急いなほと上越新幹線で、イーサイト高崎「群馬いろは」とホテルメトロポリタン丸の内に輸送します。なお、新潟駅同一ホーム乗り換えを活用した特急いなほから上越新幹線への荷物の載せ替えは初めての試みです。

【輸送概要】

実施日： 2022 年 10 月 1 日（土）

輸送列車： ①いなほ 6 号（酒田駅 9：04→新潟駅 11：09）

②とき 318 号（新潟駅 11：20→高崎駅 12：38、東京駅 13：28）

提供店舗： 高崎駅ビル「イーサイト高崎」内 お土産店「群馬いろは」

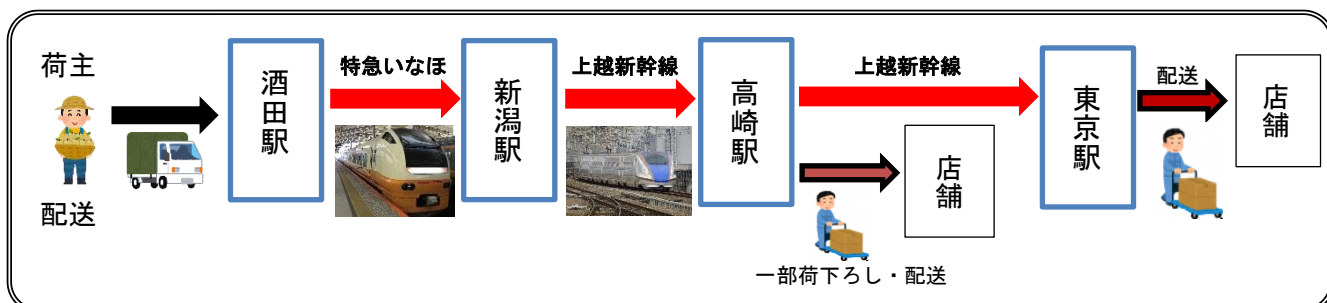
ホテルメトロポリタン 丸の内 フレンチレストラン Dining & Bar TENQOO（テンクウ）

輸送品目： 山形県産梨 刈屋梨「豊水」

事業協力： 山形県、酒田市、高崎ターミナルビル(株)、日本ホテル(株)



【輸送イメージ】



※天候等の影響により企画の内容については変更・中止する可能性があります。

【参考】刈屋梨とは

鳥海山の麓の水はけの良い肥えた土に育まれ、山形県酒田市の刈屋地区で明治時代からつくられてきた和梨。果肉が緻密で甘い「幸水」と、多汁で酸味と甘さのバランスが良い「豊水」が主流。さらに、晩生で味の良い「南水」や「あきづき」などがある。